

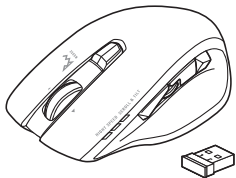
# 高速スクロール ハイパーブルーLEDマウス 取扱説明書

400-MAWBT166BK

☎ 211-201124

SANWA RC6

☎ 211-150293



この度は、高速スクロールハイパーブルーLEDマウス【400-MAWBT166BK】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前の目にご確認ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ① マウス..... 1台
- ② 単三乾電池(テスト用)..... 2本
- ③ レシーバー..... 1個
- ④ 取扱説明書・保証書(本書)..... 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(400-MAWBT166BK)と上記の番号(①~④)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社にはいかなる責任も負いかねます。
- 修理依頼品を郵送、またはご持参される場合の運賃費用は、お客様の負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

<b>保証書</b>	
サンワサプライ株式会社	
型番: 400-MAWBT166BK	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
保証期間 1年 お買い上げ年月日 年 月 日	

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL:086-229-5690 FAX:086-235-3381  
CB/AD/MD/DAU

### 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的な休憩を取り、手や腕や首、肩などに負担が掛からないように心がけてください。

### 安全にお使いいただくための注意(必ずお守りください)

**警告** 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。  
(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。  
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。  
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さなお子様のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。  
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

**注意** 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの際は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 対応の場所を必ず確認してください。
- ① 直接日光の当たる場所 ④ 静電気の発生する場所
- ② 湿気や水分のある場所 ⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所
- ③ 燃料のある不安定な場所 ⑥ マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。  
(火傷の恐れがあります)
- 対応機器のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品の電源を切ってください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

### お手入れについて

- 清掃する時は電源を必ずお切りください。
- 機器は柔らかい布で拭いてください。
- サンナーページンワックス等は使わないでください。

### Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか、速やかに電波の発射を停止してください。
- 良好な通信のために
  - 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
  - Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用してください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
  - IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用場所の電源を切ってください。
  - 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

### 1.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

対応OSを確認します。

→2.対応機種・対応OS

マウスに電池を入れ、電源をONにします。

→6.ご使用前の準備

Bluetooth接続

2.4GHz ワイヤレス接続

パソコンなど接続機器の電源を入れ、起動します。Bluetoothのペアリング(接続)操作を行います。

→11.機器との接続方法

>Bluetooth機器との接続方法

パソコンの電源を入れ、起動します。USBポートにレシーバーを接続します。

→11.機器との接続方法

>2.4GHzワイヤレス機器との接続方法

マウスは使えるようになります。

### 2.対応機種・対応OS

#### ■対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン・タブレット※1
- Apple Macシリーズ
- Chrome OS搭載パソコン
- Androidスマートフォン※1
- タブレット※1
- iPhoneシリーズ※1
- iPadシリーズ※1
- ※1:Bluetooth接続の場合
- ※Macシリーズでサイドボタンを使用するには、ドライバーのインストールが必要です。

#### <Bluetooth>

- ※Bluetoothモジュールが内蔵されたBluetoothマウスに対応している機種。
- ※Bluetooth5.0 HOGPIに対応した機種。

#### <2.4GHzワイヤレス>

- ※標準でUSB Aポートを持つ機種。
- ※パソコン本体にType-Cポートを持つ機種に、変換アダプタを使用して接続すると動作しない場合があります。

#### ■対応OS

- Windows 10-8.1-8
- macOS 11.0, macOS 10.12~10.15
- Chrome OS

#### <Bluetoothのみ>

- Android7~10
- iOS14
- iPadOS 14-13.4

- ※macOS/iOS/iPadOSは標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。ホイールボタン押下による動作はサポートしません。
- ※ボタン割当て機能はWindows, macOSのみ対応です。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されている他社への製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

### 3.仕様

#### <Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE)Class2
周波数範囲	2,402~2,480GHz
プロファイル	HOGPI(HID over GATT Profile)

#### <2.4GHzワイヤレス仕様>

インターフェース	USB HID仕様(バージョン1.1準拠)
コネクタ形状	USB(Aコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。

#### <共通仕様>

通信範囲	本製機(非磁性体)/半径約10m, スチール機(磁性体)/半径約2m ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
分解能	800/1600count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(ハイパーブルーLED)
ボタン	2ボタン, 2サイドボタン, スクロール切替ボタン, 接続切替ボタン, ホイールボタン(スクロール/リフト/高速スクロール機能付き)
サイズ・重量	マウス/W125.9xD80.6xH45mm(約98g(電池含まず)) レシーバー/W118xD115xH5mm(約1.7g)
電池性能	連続動作時間/約200時間, 連続待機時間/約22222時間, 使用可能日数/約427日 ※一日8時間のパソコン作業で、マウス操作を5%行った場合。 ※時間については、アルカリ乾電池使用時です。 ※環境(温度・電池性能)によって異なります。また自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。 ※使用期間により、徐々に性能が低下します。 あらかじめご了承ください。

### 4.特長

- 高速スクロール・リフトホイール、2サイドボタン、サイドスクロールボタン付きのBluetooth/2.4GHzコンボ Hyper Blue LEDマウスです。
- ホイールを傾げるだけで左右にスクロールできるリフトホイールを搭載しています。WEBページなど、横に長い画面の操作に便利です。
- ExcelやWordなどで、左右方向へのスクロール機能を使用するには、WEBサイトよりボタン割り当てドライバーをインストールする必要があります。
- Bluetooth接続機器2台、2.4GHzワイヤレス接続機器1台の計3台までペアリング(接続)設定することができます。
- 接続切替ボタン1つで接続先を切替えることができます。
- Windows, macOS, Chrome OS, Android, iPhone, iPadに対応していますので、パソコンやタブレットなど、OSが違っても使用、切替えることができます。
- 対応しない機種もありますので、ご使用の機器の仕様をご確認ください。
- 左ボタン, 右ボタン, 戻る・進むボタン, 接続切替ボタンに静音スイッチを採用しており、公共の場や会議中の操作などでボタンに便利です。
- マウスポインタを動かさず手元のサイドボタンで操作できる「戻る・進む」の2ボタンを搭載しており、Webブラウザで操作をスピーディに行えます。
- Apple Macシリーズでサイドボタンを使用するには、WEBサイトよりボタン割り当てドライバーをインストールする必要があります。
- レーザーセンサーに迫るトラッキング性能の高性能BlueLEDセンサーを内蔵。あらゆる面の使用に最適です。
- すべての動作を保証するものではありません。
- 弊社WEBサイトよりドライバーをダウンロードすれば、ホイールボタンやサイドボタンの機能の割り当て変更が行えます。
- Windows 10, macOSのみ対応です。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。
- 不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチ付きです。



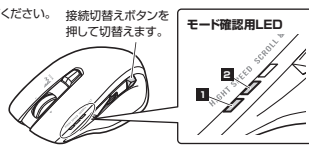
# 11 機器との接続方法

## Bluetooth機器との接続方法

1. マウスの電源をONにして、ペンなどを使用してペアリングLEDが赤色に点滅するまでペアリングボタンを押してください。ペアリング(接続)モードに入ります。

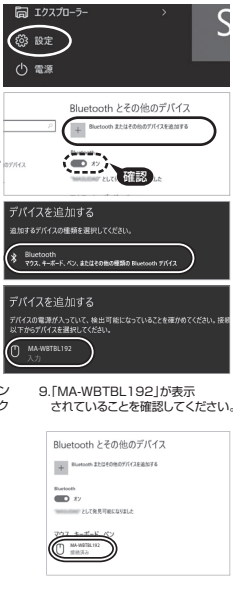
接続前にモード確認用LEDのLED点灯位置をご確認ください。  
Bluetooth機器を接続する場合はモード確認用LED 1、2を選んでください。

※ペアリング(接続)が完了するまでの操作は今まで使用しているマウスがタッチパッドで行ってください。  
※以下の説明は各OS別のペアリング(接続)方法の例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。



### Windows 10

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
- 「設定」をクリックしてください。
- 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックし、「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックしてください。Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。
- しばらくすると「MA-WBTBL192」が表示されるのでクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 「MA-WBTBL192」が表示されていることを確認してください。



### Windows 8

- 画面右端に、「チャーム」を表示させてください。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチしてください。  
※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。
- 右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタップします。しばらくすると「MA-WBTBL192」が表示されたら、選択してペアリング(接続)を完了させてください。



### macOS 10.13~10.15

- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 右の画面が表示され「MA-WBTBL192」が表示されるので「接続」をクリックしてください。  
※「Bluetooth:オン」になっている場合は「Bluetoothをオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- マウスの設定は「システム環境設定」のマスから設定をしてください。



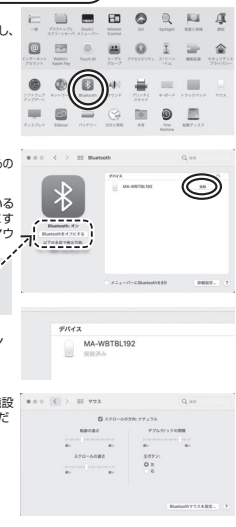
### Chrome OS

- 設定をクリックしてください。
- 設定の中のBluetoothをクリックして「オン」にしてください。
- しばらくして「MA-WBTBL192」が表示されるのでクリックしてください。
- 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。



### macOS 11.0

- アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
- 右の画面が表示され「MA-WBTBL192」が表示されるので「接続」をクリックしてください。  
※「Bluetooth:オフ」になっている場合は「Bluetoothをオンにする」をクリックしてください。マウスの検出が始まります。
- 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
- マウスの設定は「システム環境設定」のマスから設定をしてください。



### Windows 8.1


- 画面右端に、「チャーム」を表示させてください。  
【チャームの表示方法】マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパネルの場合は右画面外側から内側に向かってスワイプすると表示されます。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチしてください。
- 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチしてください。
- Bluetoothが「オン」にし、しばらくすると「MA-WBTBL192」が表示されます。クリック、またはタッチしてペアリング(接続)してください。数秒後、インストールが完了します。



### Android

- Androidの機器側のBluetooth設定をONにしてください。
- Bluetoothの検出が始まり、Androidの機器側に「MA-WBTBL192」が検出されたら選択して、接続してください。  
※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

### iPadOS/iOS

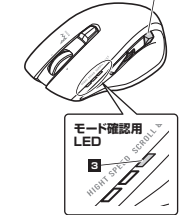
- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「iPadOS/iOSでのマウスの接続方法」にアクセスし、「Bluetooth接続の場合」をご確認の上、ペアリング(接続)を行ってください。
- 
**iPadOS/iOSでのマウスの接続方法**  
[▶ http://sanwa.jp/qr.asp?DS=S0001](http://sanwa.jp/qr.asp?DS=S0001)

## 2.4GHz ワイヤレス機器との接続方法

接続前にモード確認用LEDのLED点灯位置をご確認ください。  
2.4GHz ワイヤレス機器を接続する場合はモード確認用LED 3を選んでください。

※注意: マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させてください。  
2. レシーバーを、パソコンのUSB Aポートに接続してください。



### Windows

- 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動し、完了後マウスが使用できるようになります。動作しない場合はマウスのクリックボタンを押してください。ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

### Mac

- パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させてください。
- レシーバーをパソコンのUSB Aポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。

### Chrome OS

- パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させてください。
- レシーバーをパソコンのUSB Aポートに接続してください。
- ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。これでマウスをご使用いただけます。



## 12 ボタン割り当て機能 ※Windows 10・Macのみ対応

ボタン割り当て機能を使用するには、弊社WEBサイトよりドライバーをインストールする必要があります。

### ドライバーインストール方法

- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトにアクセスし、「400-MAWBT166BK」を検索して製品ページからボタン割り当てソフトのドライバーをダウンロードしてください。



サンワダイレクト本店ページ  
▶ <https://direct.sanwa.co.jp/>



製品ページからボタン割り当てソフトの「ソフト(ドライバ)ダウンロード」をクリックしてください。

- ダウンロードした[SANWA Mouse Function Setting.exe]を開くとインストール画面が出ます。インストール後、「完了」をクリックしてください。これでドライバーインストール完了です。

### ボタン割り当て

- 本製品をパソコンに接続の上、アプリケーション「SANWA Mouse Function Setting」を起動します。
- 下記2次元コード、またはURLから弊社WEBサイトの「SANWA Mouse Function Settingのご紹介」にアクセスし、弊社WEBサイトを参考に、ボタン割り当て設定を行ってください。



SANWA Mouse Function Settingのご紹介  
▶ <http://sanwa.jp/qr.asp?DS=S0003>

### Windows 10 ボタン割り当て機能の一例

ドライバーをインストールすることで、下記などの機能を割り当てることが可能になります。



画面表示	機能
初期設定に戻る	初期設定に戻します。
無効	キー操作を無効にします。
戻る	前の画面に戻ります。
進む	次の画面に進みます。
ダブルクリック	ダブルクリックをします。
低速モード	ボタンを押している間、カーソルスピードが減速します。

### Mac ボタン割り当て機能の一例

ドライバーをインストールすることで、下記などの機能を割り当てることが可能になります。



画面表示	機能
初期設定	初期設定に戻します。
戻る	前の画面に戻ります。
進む	次の画面に進みます。
Expose	画面に表示されている全てのウィンドウを縮小して表示します。
Show Desktop	デスクトップを表示します。
Application Windows	アクティブウィンドウのみ表示します。

## 13 故障かな...と思ったら

### Bluetooth接続・2.4GHz ワイヤレス接続 共通

- マウスをしばらく操作しないと、動き始めた際に少し遅延がある。  
マウス(マウスカーソル)が動かない。  
マウスは、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。
- パスワードを求められる。  
A. 「何も入力しない」「0000」「1234」の入力をお試しください。

### Bluetooth接続の場合

- Bluetoothマウスが突然動かなくなる。  
A. Bluetoothマウスが突然動かなくなる場合は、Bluetoothの省電力モードが働いている場合があります。その場合はBluetoothの省電力モードを解除することで回避できる可能性があります。

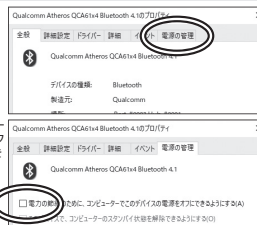
- (1)システムのプロパティから「デバイスマネージャー」をクリックします。



- (2)「Bluetooth」のプロパティを開いてパソコンのBluetoothアダプタをダブルクリックします。

Bluetoothアダプタはパソコンによって異なります。詳しくはご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。

- (3)「電源の管理」をクリックします。



- (4)「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチェックを外し「OK」をクリックします。

- マウス(マウスカーソル)が動かない。  
A. 1. ペアリング(接続)が切れていないか確認してください。  
2. 電源ON-OFFスイッチがONになっているか確認してください。  
3. 電池の残量が空になっているかもしれないので、電池を交換してみてください。  
4. モード確認用LEDを確認してください。

- マウスカーソルの動きがスムーズでない。  
A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。  
2. 金属の上では、ワイヤレス信号が乱反射しスムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。

- Bluetoothの設定メニューが見つからない。  
A. ご使用のパソコンはBluetoothに対応していますか?  
取扱説明書、またはデバイスマネージャーからご確認ください。

- ペアリング(接続)し直す際のBluetoothデバイスの削除の仕方をお教えてください。  
A. 弊社ホームページ(<https://www.sanwa.co.jp/>)から「お客様サポート」→「Q&A(よくある質問)」のページを開いて、「Q&Aカテゴリを「すべて」、キーワードを「3212」で検索すると表示されます。

- 接続できない、接続してもカーソルが動かない。  
A. ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなどの機器があればそちらでもお試しください。

- マウスは認識、接続できているが動作しない、など。  
A. ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバーの更新がないか確認し、再度お試しください。

### 2.4GHz ワイヤレス接続の場合

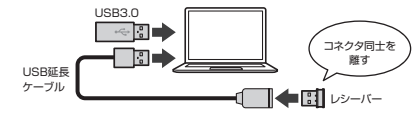
- USB 3.0の周辺機器と2.4GHzの周辺機器を同時に使用すると、適切に動作しない。  
A. 2.4GHzのワイヤレス周辺機器を、USB 3.0の周辺機器が接続されたパソコンで使用すると、干渉によって動作が不安定になる場合があります。特にUSBメモリやハードディスクドライブなどを接続する場合は発生しやすくなります。

以下が生じる場合があります。  
マウスやキーボードなどの入力反応が遅い。  
キーボードの文字入力ができなくなる。  
レシーバーと、ワイヤレスマウスやキーボードを離すと、すぐ接続が切れる。

- 1.USB 3.0とレシーバーを離してください。  
USB 3.0の機器とレシーバーを離す



- 2.USB延長ケーブルを使い、USB 3.0とUSB 2.0コネクタを離してください。  
USB 3.0とUSB 2.0コネクタを離す



- 3.レシーバーはUSB 2.0ポートに接続してください。  
レシーバー USB 2.0ポートに接続する



- マウス(マウスカーソル)が動かない。  
A. 1. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。  
2. 電源ON-OFFスイッチがONになっているか確認してください。  
3. 電池の残量が空になっているかもしれないので、電池を交換してみてください。  
4. モード確認用LEDを確認してください。

- マウスカーソルの動きがスムーズでない。  
A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。  
2. 金属の上では、ワイヤレス信号が乱反射しスムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。  
3. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。